

二俣城 井戸櫓（模擬再現・原位置は不明）



戦国時代の城址講座

高天神城 堂の尾曲輪と二の丸間の堀切

徳川家康最大の危機 ～二俣城・高天神城の陥落～

令和4年

10月30日(日)

午後2時～午後3時30分 (開場 午後1時30分)

参加
無料



講師 加藤理文氏

(公益財団法人日本城郭協会理事)

元龜3年（1572）、遠江に侵攻した武田信玄は、遠江諸城を攻略し、遂に要衝二俣城も奪取、続く三方原合戦でも徳川軍に大勝しました。信玄死去により、窮地を脱出した家康でしたが、天正2年（1574）後継の武田勝頼の侵攻で、高天神城までもが陥落してしまいました。二俣城・高天神城という北遠江と中遠江の要衝を失った家康は、どう対応し、その危機を乗り切ったのかを探ります。

会場	静岡県立中央図書館2階 講堂（静岡市駿河区谷田 53-1）		
対象	どなたでも	定員	120人（要事前申込・先着順）
申込	①ふじのくに電子申請サービス：こちらの二次元コードから申し込みができます → ②電話：054-262-1246 ③直接：当館総合案内カウンターにて		

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、中止となる可能性があります。
※来館の際は公共交通機関をご利用ください。
※入場にあたっては必ずマスクを着用してください。また、手指消毒のご協力をお願いします。

調べる・考える・解決する
静岡県立中央図書館